

2008年度 第1回 私立大学図書館協会
阪神地区相互利用担当者連絡会議事要録

日 時： 2008年7月3日（木） 午後2時 ～ 4時
場 所： 神戸国際大学 2号館4階 2402講義室（ミカエルホール）
出席者： 58館 71名

挨拶： 神戸国際大学情報センター（図書館）センター長 小門 陽
司 会： 神戸国際大学情報センター（図書館） 筆保 直子

議事に入る前に資料の確認があり、出席者名簿についての変更の連絡があった。

兵庫大学 出席 → 欠席

I. 連絡事項

(1) 担当者氏名について

各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。

(2) 2007年度相互利用件数について

各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。

(3) 不要雑誌リストの交換について

各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。

(4) その他

聖和大学より連絡事項

8月1日から10月20日の間、図書館改修工事のため図書館システムが停止する。

文献複写、貸借、所蔵調査などの受付は7月末までとなる。

改修工事中は事務所移転のため、8月7日以降の連絡受付は電話かFAXのみとなる。

II. 報告事項

特になし

III. 承合事項

事前に提出された承合事項についてアンケート形式で調査し、まとめた結果を当日の資料として配布した。

(1) 近隣の公共図書館との相互利用について

趣旨説明の後、公共図書館と相互利用を行っている図書館に、何か問題点、トラブルはないか問い合わせをした。

各図書館共、特にトラブルは無いということであった。

IV. その他

- (1) 関西大学より2008年度担当者氏名の誤字の指摘があり、その訂正をした。

堤 安雲 → 堤 安曇

- (2) 出席館へアンケートの依頼

図書館システムで、富士通iLiswave-Jを導入している館は何館あるか知りたいということであった。

挙手ならびに後日MLでアンケートを依頼した結果、5館導入しているということがわかった。

- (3) 外部業務委託に関するアンケートの依頼

相互利用とは直接関係のない案件とも思われたが、昨今よく耳にする事柄でもあり、幹事校判断で出席館に問い合わせた。

全面委託の館は出席館の中では少数だが、部分委託の館は半数近くあった。

- (4) 業務委託ならびに新刊雑誌の文献複写について

引き続き業務委託について、阪神地区協議会MLでアンケートを依頼している図書館から発言があった。

既に60校ほど回答を受け取っている。集計の結果はMLでお知らせする、ということである。

新刊雑誌の文献複写については著作権法で規制されているが、季刊・旬刊の場合、次号の刊行までかなりの期間がある。

ある程度日数が経てば、阪神地区相互利用連絡会に加盟している図書館間だけでも、臨機応変に対応できるようにしてはどうか、という意見があった。

即決できる案件ではないため、他図書館の意見も後日伺い、取り纏めたいと思う旨の発言が司会者よりあった。

終了後、発言の意図を再確認したところ、ルール化を求めているのではなく、あくまでも緩やかな提案ということにとどめて欲しいということであった。

以上